

報告日 令和7年9月5日
報告回次 1回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	稲沢市役所			代表者名	加藤錠司郎
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総合政策部デジタル推進課	連絡先電話番号	0587-32-1142
担当者役職	主査	担当者氏名	鈴村香里奈	連絡先E-mail	
住所	492-8269 愛知県稲沢市稻府町1番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	DX人材育成事業
概要	近隣市町村と合同で「DX意識調査」を実施するため、自治体職員が調査結果についてデータ分析でき、庁内のDX推進に向けた取り組みの一助となるような知識を習得する。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年8月28日	事前打合せ(オンライン)	16時00分	17時00分	
				活動時間（分）	60
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったです等詳細に）	昨年度から実施している近隣自治体合同の「DX意識調査」（以下「本調査」という。）を今年度も実施するに当たり、事業内容の理解と自治体職員がデータ分析に関する知識を習得する今回の支援目的、研修内容や調査に関するスケジュールなど認識のすり合わせを行うことができました。
アドバイザーへの要望事項	引き続きよろしくお願いします。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	3人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
		人数	2	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	2回目の支援ではデータ分析に関する研修を予定しておりますので円滑に遂行できるよう当日のアジェンダ、研修資料をアドバイザーと共有する必要がある。 また、3回目の日程について本調査に参画する他自治体の職員と日程の調整をし、支援日を確定させる必要がある。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	本調査実施前に、自治体職員がデータ分析に関する知識を習得し、3回目の支援で本調査結果の共有を図ることで各自治体職員のDXに関する意識や使うことのできるデジタル技術の現状を包括的に把握します。この結果は、DX研修の立案や施策の改善に活用でき、職員のDXリテラシー向上につながります。これにより、行政サービスの効率化と住民満足度の向上を実現し、地域の持続可能性向上に付与することができます。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	前回の本調査で支援を受けた下山紗代子氏にもご参加いただき、今回の支援の目的や研修実施に当たり、時間帯や実施場所等の情報共有を行いました。また、本調査に係る今後のスケジュールの確認や前回の本調査に関する報告書の内容について情報共有などを行いました。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今後の進め方やスケジュールについて共有することができた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今日は事前打合せのため、具体的な成果物はありません。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	本調査における設問項目について基本的な設問は前回と同様ですが、独自に調査したい内容があれば各自治体から意見をもらうこととしているため、次回研修の場で確定させる。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても構構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今日は事前打合せのため、事務局とアドバイザーとの打合せのみのためアンケートを実施しません。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある 予算がなくとも次年度以降、引き続き実施できるように職員がデータ分析できるよう取り組んでいく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員のDXに関する意識や使うことのできるデジタル技術の現状を包括的に把握することで、DX研修の立案や施策の改善に活用し、職員のDXリテラシー向上につなげていきます。

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

